

至誠館大学

科目名	卒業研究指導(前半)			コード	
英語表記					
担当教員名	スポーツ健康福祉専攻教員			年度	平成28年度
基準年次	4年次	開講期	通年	単位数	4
授業形態	講義・演習	授業形式		履修形態	必修
授業概要					
本授業は、専門演習(3年次履修科目)の予備研究を基にして、各自の研究テーマ(卒業論文テーマ)を決定して論文の執筆に着手することを目的とし、期末に実施する「卒業論文テーマ発表会」においてこれまでの研究成果を発表・報告することを課題としている。					
到達目標					
・卒業論文テーマを決定し、研究に着手することができる。 ・期末に行われる「卒業論文テーマ発表会」において、研究の概要を発表・報告することができる。					
授業計画					
第1回	オリエンテーション。日程の確認、諸連絡など				
第2回	卒業論文の作成方法:大学所定の卒業論文執筆要項について、ほか				
第3回	卒業論文作成①:テーマの決定				
第4回	卒業論文作成②:テーマの決定				
第5回	卒業論文作成③:先行研究の検討				
第6回	卒業論文作成④:先行研究の検討				
第7回	卒業論文作成⑤:研究方法の検討				
第8回	卒業論文作成⑥:研究方法の検討				
第9回	卒業論文作成⑦:研究計画書の作成				
第10回	卒業論文作成⑧:研究計画書の作成				
第11回	卒業論文作成⑨:研究計画に基づく実験・調査、資料研究等の実施				
第12回	卒業論文作成⑩:研究計画に基づく実験・調査、資料研究等の実施				
第13回	卒業論文作成⑪:研究計画に基づく実験・調査、資料研究等の実施				
第14回	卒業論文作成⑫:研究計画に基づく実験・調査、資料研究等の実施				
第15回	「卒業論文テーマ発表会」での発表、及び進捗状況に応じた今後の課題等アドバイス				
評価方法と基準			評価項目と割合		
授業出席状況(30%)、授業態度(20%)、及び「卒業論文中間発表会」における発表・報告内容(50%)を基に、総合的に評価する。			授業態度	期末試験	レポート
授業外学習			テキスト、教材		
研究課題に応じたフィールド調査など。			担当教員毎に適宜配布する。		
参考書					
・国士舘大学大学院スポーツ・システム研究科編(2003)体育・スポーツ系大学生のための論文・レポートの書き方:資料作りから発表まで。アイオーエム:東京　・出村慎一(2007)健康・スポーツ科学のための研究方法。杏林書院:東京　・日本体育学会編(2008)「体育学研究」投稿の手引き(オンライン用) http://taiiku-gakkai.or.jp/wp-content/uploads/2014/02/kenkyu_toukoutebiki.pdf					
キーワード					
・科学論文　・卒業論文					